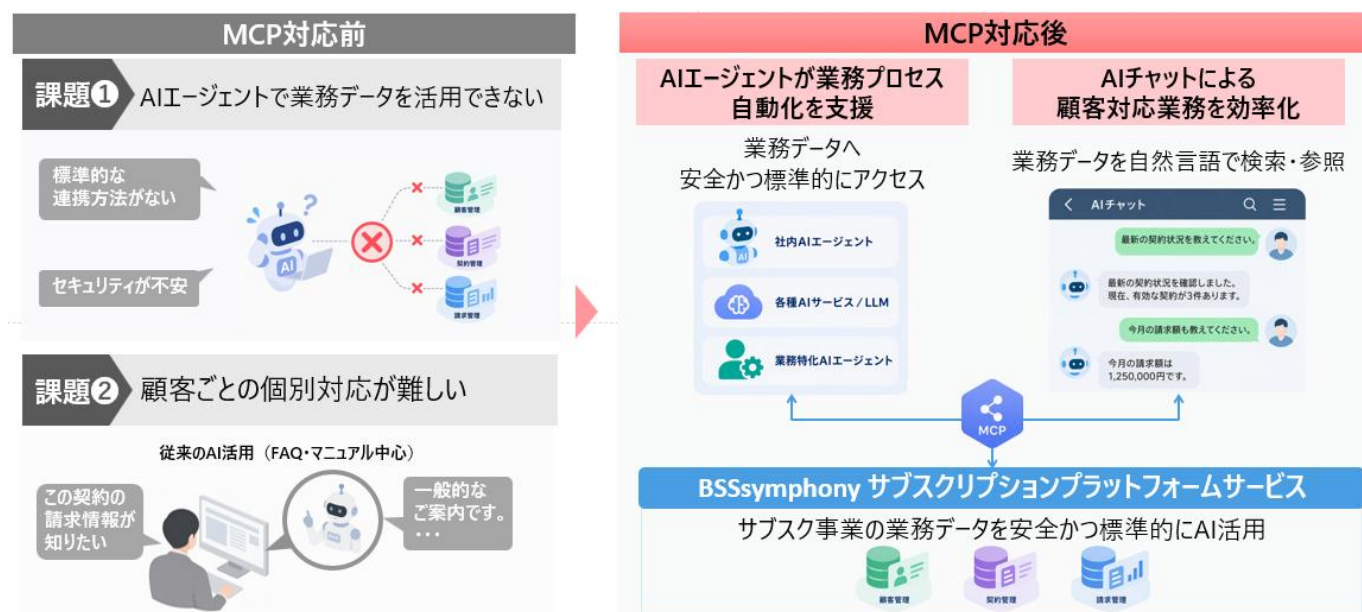


2026 年 10 月 8 日
株式会社日立ソリューションズ

サブスク管理「BSSsymphony」が MCP に対応、AI による業務データ活用を強化

AI エージェントで業務プロセスの自動化を支援するとともに、AI チャットで顧客対応業務の効率化と生産性向上を支援



MCP 対応による「BSSsymphony サブスクリプションプラットフォームサービス」の AI 活用強化イメージ

株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：森田 英嗣／以下、日立ソリューションズ）は、サブスクリプションビジネス（以下、サブスクビジネス）の顧客・契約・課金管理や決済をワンストップで支援する「[BSSsymphony サブスクリプションプラットフォームサービス](#)」で AI 活用を強化した最新版を 10 月 8 日から提供します。

近年、生成 AI や AI エージェントの活用が広がる中、AI を業務で活用するためには業務データへ安全かつ標準的にアクセスできる仕組みが求められています。最新版は MCP^{*1}に対応し、企業が利用する AI エージェントから顧客情報、契約情報などの業務データへアクセスできる仕組みを提供します。これにより、業務データを標準的な方式で AI エージェントや業務システムと連携できるようになり、業務プロセスの効率化や自動化の取り組みを支援します。さらに、業務データを自然言語で検索・参照できる AI チャット「対話型 AI 業務支援ライセンス」を提供します。利用者が顧客情報や契約情報を迅速に把握できるようになり、問い合わせなどの顧客対応業務の効率化と生産性向上を支援します。

本サービスは製造や通信など幅広い業界に導入されており、日立ソリューションズは本基盤の提供を皮切りに AI 機能の開発を加速し、「DX by AX toward SX」をコンセプトに、価値創出と持続可能な社会の実現に貢献します。

^{*1} Model Context Protocol の略。AI モデルと外部のデータやシステムを安全かつ標準的に接続するためのオープンプロトコル

「BSSsymphony サブスクリプションプラットフォームサービス」の最新版の特長

1. 企業が利用する AI エージェントから「BSSsymphony サブスクリプションプラットフォームサービス」の業務データを活用可能。さらに業務データ取得ツール（MCP ツール）を容易に追加でき、さまざまな業務システムとの連携拡大にも柔軟に対応可能
2. MCP に対応した標準的な連携方式により、多様な AI や LLM と連携。お客さまが利用する AI エージェントや LLM を柔軟に選択可能
3. AI チャットでは、業務運用担当者が質問するだけで顧客情報や契約情報、請求情報などの業務データから必要な情報を迅速に取得可能。複数画面を横断する検索作業を削減し、顧客対応業務の効率化を支援

背景

近年、生成 AI や AI エージェントの活用が急速に拡大しています。一方で、企業内には顧客情報、契約情報、請求情報などの重要な業務データが個別のシステムに分散しており、AI エージェントによる業務自動化や高度な業務支援を実現するためには、AI エージェントが業務データを安全かつ標準的に利用する仕組みが求められています。

また、サブスクリプションでは顧客ごとに契約内容や利用状況、請求状況が異なるため、顧客対応や契約確認の際には、それらの業務データを迅速かつ正確に参照することが重要です。しかし、顧客対応業務での従来の AI 活用は FAQ やマニュアルなどの定型情報を対象とした回答が中心であり、顧客ごとの契約内容や利用状況などを踏まえた個別対応へのニーズが高まっています。

日立ソリューションズは 2020 年より、サブスクリプションにおける顧客・契約・課金管理や決済をワンストップで支援する「BSSsymphony サブスクリプションプラットフォームサービス」を提供してきました。こうした市場ニーズを踏まえ、このたび、AI による業務データ活用を強化する最新版を提供することにしました。

サブスクリプションビジネス支援ソリューションについて

サブスクリプションをはじめのお客さまへ、サービスの立ち上げから運営、取引継続・拡大までを支える包括的なソリューションを提供します。すでにサービスを提供しているお客さまには、ビジネスの成長フェーズに合わせて、課題解決につながる最適なソリューションを提供します。「BSSsymphony サブスクリプションプラットフォームサービス」は製造業をはじめ、IoT などを活用したサブスクリプションを推進する企業で利用されています。

https://www.hitachi-solutions.co.jp/subscription_support/solution/operation/platform.html

（導入事例） <https://www.hitachi-solutions.co.jp/bsssymphony/case05/>

日立ソリューションズについて

日立ソリューションズは、お客さまとの協創をベースに、最先端のデジタル技術を用いたさまざまなソリューションを提供することで、デジタルトランスフォーメーションを実現します。欧米、東南アジア、インドの各拠点が連携し、社会や企業が抱える課題に対して、グローバルに対応します。

そして、人々が安全にかつ安心して快適に暮らすことができ、持続的に成長可能な社会の実現に貢献していきます。

詳しくは、日立ソリューションズのウェブサイト(<https://www.hitachi-solutions.co.jp/>)をご覧ください。

日立ソリューションズの AX の取り組みについて

日立ソリューションズグループは豊富なドメインナレッジや技術力に AI を掛け合わせ、日立グループの AI フロントランナーとして、お客さまや社会の持続的な変革と新たな価値創出に貢献していきます。

国内外に広がるベンダーやスタートアップとのパートナーシップの下、上流工程の課題定義から現場に寄り添い、幅広いセクターのお客さまと協創を加速させるとともに、安全・安心な AI 活用に不可欠なセキュリティやガバナンスも支援します。

日立ソリューションズグループは自社においても、経営から開発、営業、管理まで、あらゆる業務プロセスで AI エージェントを活用し、変革に取り組んでいます。自社や日立グループで培った成果やノウハウをカスタマーゼロでスピーディーにお客さまに還元し、持続可能な経営、そして成長へと貢献していきます。

ソリューションに関するお問い合わせ先

株式会社日立ソリューションズ

<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/>

報道機関お問い合わせ先

担当：高橋、竹谷

株式会社日立ソリューションズ

経営企画本部 広報部

koho@hitachi-solutions.com

※ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリースに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL など)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
